



香南市議会 組織が改編 されました

4月26日(木)議会臨時会が開かれ、正副議長の選挙や各常任委員会委員の選任などが行われました。
議長に山中昭議員、副議長に北本洋介議員が選ばれました。



主な改正点は…

教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置

教育行政の責任体制を明確化するため、教育委員会の代表者である「教育委員長」と具体的な事務執行の責任者である「教育長」を一本化した責任者として新たな「教育長」が置かれることになりました。

教育長(任期3年)と4人の教育委員(任期4年)を、市長が議会の同意を得て任命します。教育委員長は廃止され、委員のうち1人が教育長の指名により教育長職務代理者となります。

香南市教育委員会の 制度が変わりました!!

香南市教育委員会は、平成27年4月1日の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正に基づき、本年度から教育委員会新制度下での教育行政に移行しました。

※香南市では、本年4月28日の安岡多實男教育長の任期満了まで経過措置が適用されていました

4月26日の議会臨時会において、新教育長には引き続き安岡多實男氏が任命され、同じく任期満了に伴う教育委員に清藤好弘氏が再任されました。

「総合教育会議」の設置
(平成27年4月設置済み)

市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、教育の課題やあるべき姿を共有しながら教育行政を推進するため、総合教育会議を設けることとなっています。主に、教育大綱の策定、教育を行うための条件整備や課題

解決に向けての方策などを協議する場です。

教育に関する「大綱」を市長が策定(平成27年5月策定済み)

教育の目標や施策の根本的な方針である教育に関する「大綱」は、市長と教育委員会が協議・調整し、市長が策定します。本市では、平成27年5月の第1回総合教育会議で「香南市教育振興基本計画」を「大綱」とすることとし、教育行政を推進しています。

議長就任挨拶

このたびの第76回議会臨時会におきまして、議長に就任することになりました。

今、本市においては、庁舎建設をはじめ、三宝山観光拠点化や防災対策など結果を出さなければいけない事業、成果をあげなければいけない施策があり、執行部と議論を重ね、議会としての役割を果たせるよう全力で取り組みます。今後とも市民の皆さまには、議会に対してご理解とご協力を賜りますようお願いするとともに、ご指導、ご鞭撻合わせよろしくお願いいたします。

平成30年5月

香南市第7代議会議長

山中昭



香南市第7代議会議長

北本洋介



香南市第7代議会議長

山中昭

常任委員会

本市議会には、議案や請願を詳細に審査し、市の事務を専門的に調査するため、3つの常任委員会が設置されています。議員はいずれかの委員会に所属することになります。議長は中立的かつ公平な議会運営に臨むため辞退しています。

※は委員長の略 〇は副委員長の略

総務常任委員会

庶務、財政、消防防災、税務および他の常任委員会に属さない事務について調査し、協議します。

- 長 志磨村公夫 西内治水 北本洋介
- 副 副田文雄 斉藤朋子 山本孝志

産業建設常任委員会

産業経済、建設土木、上下水道に関する事務について調査し、協議します。

- 長 中屋和彦 上田瀧雄 宮崎晃行
- 副 小泉潤 眞辺慶一 濱口涼子

教育民生常任委員会

教育民生に関する事務について調査し、協議します。

- 長 岡本司 土居りえ 樽本富佐子
- 副 林道夫 片山透 宮城正樹

ご挨拶

議会の承認のもと清藤真司市長より任命されまして、教育長3期目を務めさせていただきますこととなりました。激動の教育界にあって、香南市の新教育委員会制度スタートでもあります。

「子どもに夢・青年に希望・高齢者に生きがい」を皆様と協働で実現していきたいと思っております。宜しくお願い申し上げます。

平成30年5月

香南市教育長 安岡多實男

